

5 | 18  
小平の伝統  
と味覚堪能

第32回  
鯨番屋まつり

第32回鯨番屋まつりが旧花田家番屋で開かれ、小雨の降るあいにくの天気でしたが、来場した約1千5百人が初夏の祭典を満喫しました。

まつりでは、おびら太鼓麓龍や鬼鹿中学校吹奏楽部の演奏、鬼鹿松前神楽保存会の演舞、アメ細工、大漁宝引き大会や大漁抽選大会等の催し物が行われました。

グルメコーナーでは、ニシンの三平汁が無料配布されたほか、タコやホタテ焼き等の小平の味覚が販売され、来場者は浜の味覚を堪能していました。



大鍋で作られたニシンの三平汁



伝統的な鬼鹿松前神楽の演舞



大勢の子どもたちで賑わうアメ細工無料配布



まつりのラストを飾った餅まき

4 | 20~30  
防火意識の  
高揚図る

全道一斉春の  
火災予防運動

4月20日から30日まで、全道一斉に春の火災予防運動が展開され、様々な火災予防啓発活動が実施されました。

初日の防火パレードを皮切りに、運動期間中には少年消防クラブや婦人防火クラブ、消防団員、消防署員が福祉施設訪問等の各種火災予防啓発活動を行い、地域住民へ火災予防を呼びかけました。

また、27日には小平と鬼鹿地区、29日には達布地区で、消防団各分団と消防署員による火災防ぎょ訓練が本番さながらに実施されました。



小平中学校を対象に行われた小平分団の訓練

4 | 21  
クラブ員の  
育成に貢献

竹中政人さんに  
感謝状贈呈

留萌地区少年消防クラブ育成連絡協議会副会長の竹中政人さんに対する留萌消防組合消防長感謝状贈呈式が、同組合小平消防署で行われました。

竹中さんは、平成17年4月から平成26年3月までの9年間、鬼鹿少年消防クラブの6代目幹事長として、クラブ員の育成指導や青少年の防火意識の高揚を図る等、防火思想の普及に多大な貢献を果たされました。

贈呈式は、小平消防署員らが見守る中行われ、中路消防長から感謝状が手渡されました。



中路消防長から感謝状を受け取る竹中政人さん